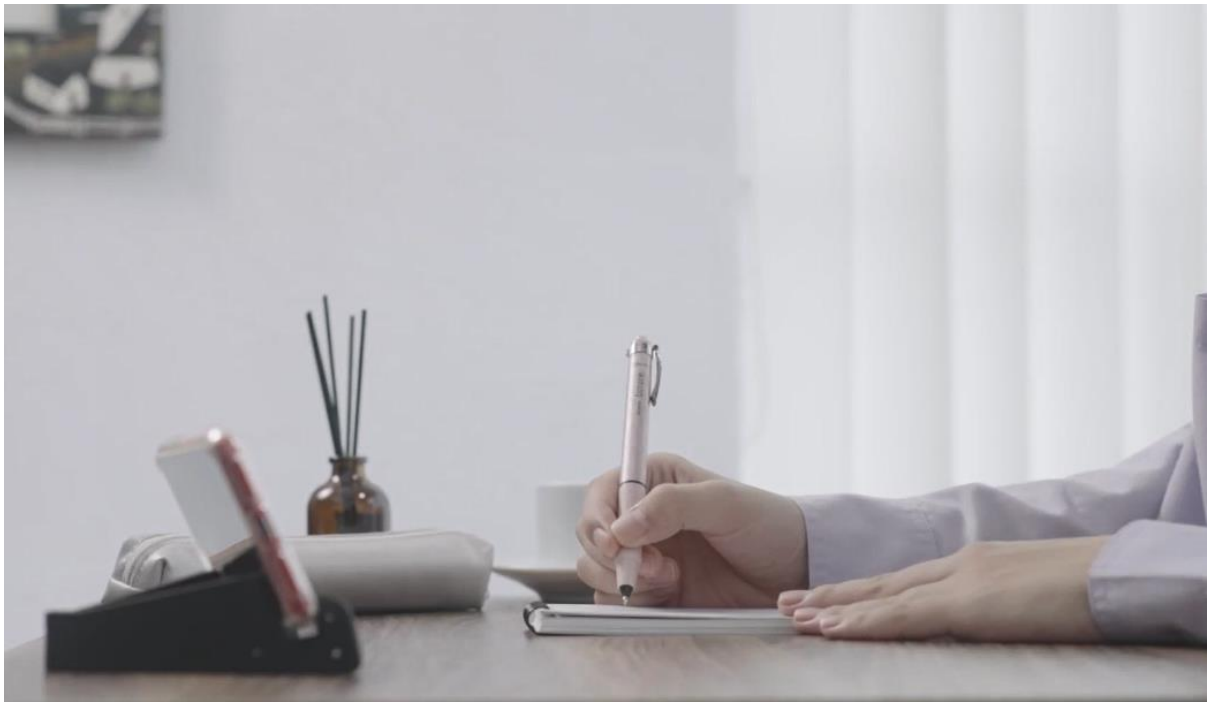


# 美しい文字は形だけではなかった

bimore練習法<sup>※</sup>で筆圧コントロールをサポートし美しい文字を手に入れる

# bimore



**ビモアセット ¥1,100 (税抜価格¥1,000)**

ジェルボールペン0.5mm／インク色：黒 替芯：JK-0.5芯

※bimore練習法とは

ゼブラ考案の“しなるペン先”を搭載した「ビモアボールペン」とメモ帳感覚で  
取り組みやすい「ビモア練習帳（動画付き）」を使って筆圧コントロールを学ぶ  
筆記具メーカーならではの練習法です。

きれいな文字を書くには  
**筆圧・筆運び**といった「**メリハリ筆記**」のペンの使い方も**重要**

日本語は**筆で書くことで美しさが出る**と言われている。筆は穂先がしなり弾力があるため**筆圧のコントロール**がしやすく、筆圧を掛ける部分と抜く部分に**メリハリをつけて書くことで美しく表現**できる。しかし、筆でできたとしても、普通のボールペンではできない人が多い。なぜなら、**ボールペンは筆とは違い先端がしならない**ため、メリハリをつけて書くことが難しくなるから。

そこに着目し、

“**筆のようにペン先がしなるボールペン**”  
を開発



本企画は、美文字研究の第一人者・青山浩之氏のメソッドである「**メリハリ筆記**」を**ボールペンで唯一実現**できた商品。



横浜国立大学  
教授 青山浩之氏

「美文字王子」の愛称で知られ、メディアなどでは「美文字研究家」として紹介されることが多い。書写教育の研究活動や教員育成に取り組むほか、テレビや雑誌などを通じて美文字の普及に努めている。監修本も含め、出版物が多数ある。



**本製品のポイント**

メリハリ筆記が  
できる  
専用ボールペン



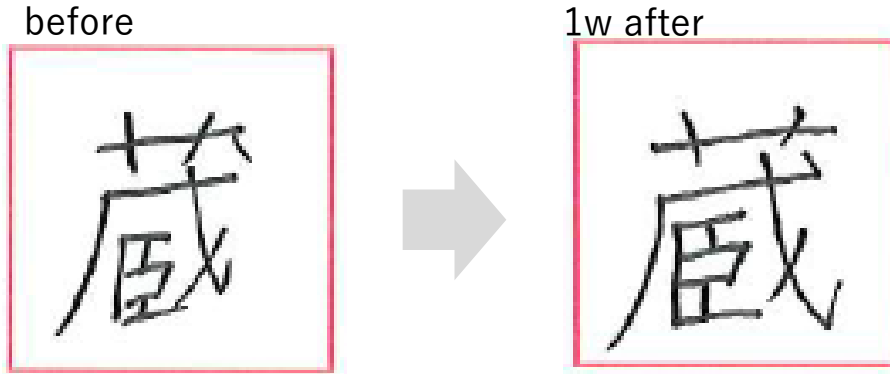
メリハリ筆記  
青山氏の  
メソッド  
(本・動画)



ボールペンで  
筆のような美文字の書き方が身につく  
**新しい学習方法  
確立**

## 筆圧コントロール (=メリハリ筆記) で字が上手くなるのか

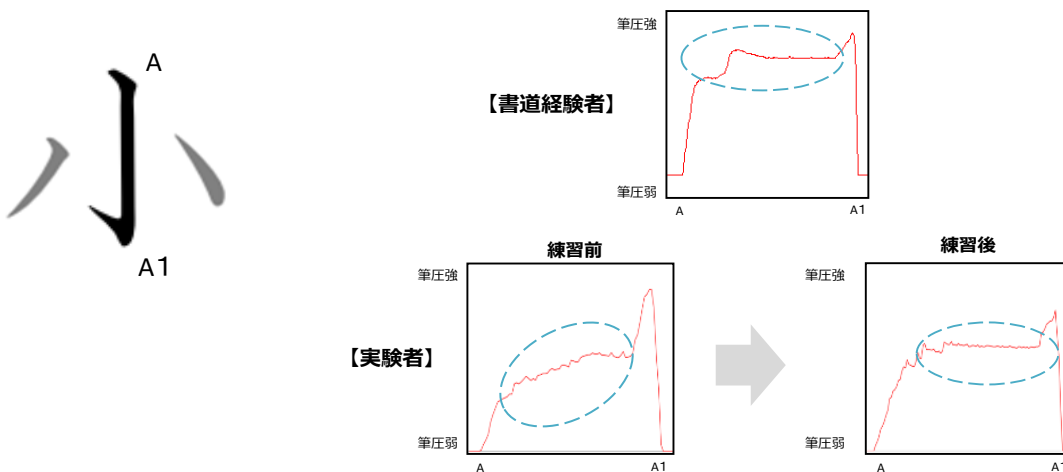
### 実証実験結果



筆圧コントロールを意識するだけで、文字のバランスが良くなっている

### 筆圧調査

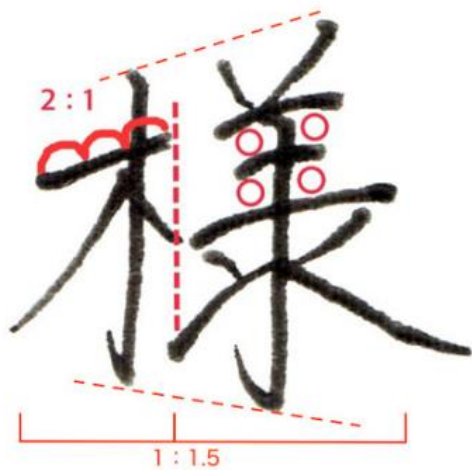
「小」の縦画 (A-A1) で筆圧コントロールがどのように変化したかを測定



結果、書道経験者と同じような筆圧コントロールができるようになった

## 一般的な美文字学習との違い

### 一般的な美文字学習



### 本製品



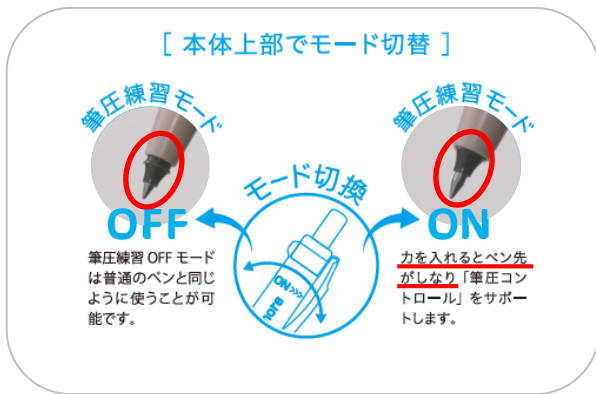
- 「とめ」「はね」「はらい」の学習がメインのものが多い
- なぞり書き学習の反復
- 字は『形』と謳っているものが多い

- 形ではなく、形を造るまでの手の動きや流れの学習（筆圧コントロール）がメイン
- ボールペンで筆のような筆圧の強弱をつけることで、自然と形も良くなってくる  
⇒ 動作（筆圧コントロール）で文字の癖を矯正し、バランスの良い字になる

## 商品仕様

### ビモアボールペン0.5

筆のようにペン先がしなる  
ボールペン。  
ジェル芯 (JK0.5芯)



### ビモア練習帳



青山メソッドを取り込んだ練習帳。  
QRコードが印刷されており、  
動画閲覧可能。  
気軽にどこでも練習できる手帳サイズ。  
ノートとスマホを並べて家だけでなく  
外出先でも練習できる。

### ビモア動画

青山メソッドを取り込んだ動画。  
内容についてはビモア練習帳と連動。  
練習帳内のQRコードから閲覧  
できる仕組み。

